

## Medidata Rave EDC : 責任医師

### e ラーニングコース概要

**コースの説明 :** このコースでは、責任医師を対象に、Medidata Rave EDC で一般的なタスクを実行する方法ならびにデータ収集と管理プロセスにおける責任についての理解を深めます。以下はコースに含まれる内容の一例です。

- Rave EDC でのナビゲーション
- Rave EDC での症例データの入力と編集
- eCRF への電子署名の適用

所要時間<sup>1</sup> : 約 36 分

モジュール	トピック
概要 (1 分)	ようこそ
	学習目標
アクセスとナビゲーション (13 分)	Rave EDC へのアクセス
	Rave EDC 内でのナビゲーション
	施設一覧の表示
	ナビゲーションバーと症例一覧ページ
	症例ホームページ
	症例の作成
	施設または症例名での検索方法
データの入力と編集 (7 分)	フィールドの種類
	ダイナミックフィールドとダイナミックフォーム
	データの編集
	マーキングの入門
	マーキングの種類
	Rave EDC でのクエリの管理

<sup>1</sup> 記載されている所要時間は目安であり、エクササイズ、練習問題や確認テストの時間は含まれていません。

<b>電子署名とタスク管理</b> (9分)	電子署名の入門
	フォームへの署名と症例への署名
	署名の適用
	フォームへの署名の適用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習：フォームへの電子署名の適用</li> </ul>
	Rave EDC での症例への署名 (バッチ署名の適用)
	アクションの実行 (バッチ署名の適用)
	監査証跡の表示
	コメント
	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習：症例への電子署名の適用</li> </ul>
	Rave EDC でのタスクの管理
	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習：タスク管理</li> </ul>
<b>ログ行と症例 PDF</b> (5分)	ログ行の種類
	ログ行の特徴
	ログ行に対するマーキング
	ログ行の無効化および再有効化
	症例 PDF の表示
<b>まとめと次のステップ</b> (1分)	まとめ
	次のステップ
<b>確認テスト</b>	